

第20回春の日の食談会

3月1日(金)「なごみの郷」の利用者、家族会、メンタルヘルスボランティアの会、職員、総勢78名が一同に会し、北浅井町公民館にて手作りした温かいお食事を囲み、余興を楽しみ交流の輪を深めました。

この会は、今年で20回目を迎え、春の訪れと共に皆の心をあったかくしてくれる大切な行事となっています。



新ドライバーさん参上!



1月から利用者の送迎車のドライバーとして勤務している前田隆明さんです。これからも毎日、安全運転でよろしくお願いします。

～編集後記～

少しずつ暖かくなって来ましたね。もうすぐ新しい元号に変わります。はたしてどんな時代がやってくるのか…（猿橋）

これまでの動き 12月から3月			
【メンボラ友の会】			
1/2/ 4 学ぼうさ	2/1 4 学ぼうさ	2/1 4 学ぼうさ	味噌作り
1/2/10 学びの会	2/1 8 絵てがみの会	2/2 2 絵てがみの会	絵てがみの会
1/2/14 学ぼうさ	2/2 2 学ぼうさ	2/2 2 学ぼうさ	学ぼうさ
1/2/20 学ぼうさ	2/2 8 学ぼうさ	2/2 8 学ぼうさ	学ぼうさ
1/19 ほっとサロン	3/ 1 春の日の食談会	3/ 1 春の日の食談会	春の日の食談会
1/21 初釜	3/12 しゃべろうさ	3/12 しゃべろうさ	しゃべろうさ
1/25 絵てがみの会	3/16 ほっとサロン	3/16 ほっとサロン	ほっとサロン
2/ 8 学ぼうさ	3/22 絵てがみの会	3/22 絵てがみの会	絵てがみの会
2/12 しゃべろうさ			
【青葉会】			
2/19 定例会			
3/19 定例会			
【その他】			
2/19 小松市民病院より2名現場体験			
※小松市民病院の精神科看護師			
【販売会】			
1/2/ 1 ぼくらの街フェス in 能美			
2/20 小松市役所出張販売			

編集人：社会福祉法人 なごみの郷
連絡先：〒923-0851 石川県小松市北浅井町123
TEL 0761-23-7232/FAX 0761-23-7284
ホームページアドレス
URL <http://www.nagomi-no-sato.com>
発行人：北陸障害者定期刊行物協会（富山市今泉312）
定価50円

HSK 毎月12回
(一・三・五・八・十・十三・十五・十八・二十一・二十三・二十五・二十八日)
一九九四年八月四日 第三種郵便物承認
発行



小松大谷高校で特別講義！

2月27日(水)に小松大谷高等学校職員研修会に支援部の小川部長と瀬戸次長が講師として招かれました。「私のメンタル、あなたのメンタル、みんなのメンタル～ちょっと立ち止まって一緒に考えてみませんか～」をテーマに、先生方や生徒達のメンタルヘルスの理解について50名余の先生方を前にお話させて頂きました。

生徒達が健康に学校生活を送る為のメンタルヘルス、日々生徒達に熱心に関わられている先生方のメンタルヘルスなど、今回の研修会で心の健康について理解を深めることになれば嬉しく思います。

この機会になごみの郷を通じて、障害福祉サービス事業所や相談支援事業所の存在を知って頂き、今後の教育に活かして頂けるとありがたく思います。

私たち皆が、地域で安心して生活していくためには、福祉サービスだけでは限界があります。医療・教育・行政機関等、様々な機関との連携及び、ボランティア、地域住民の方々との連携が必要です。その為にも今回の様々な機会を頂きながら、地域へ発信し、地域貢献の一躍を担う、なごみの郷を目指して行きたいと思います。



小松大谷高等学校関係の方々、今回このような地域発信の機会を頂き、誠にありがとうございました。



つばさ Knowbe(ノービー)で就職準備



つばさ

つばさでは、リクルートが開発した Knowbe という就職準備ソフトを利用し挨拶などのビジネスマナーや Word、Excel といったパソコン操作を学べます。パソコンで学べるので、1人でじっくりと見ることも出来れば、パソコンが苦手な方や使ったことがない方には職員がついて使い方から一緒にすることが出来ます。基本的な使い方はもちろん今まで学んだことを実際にビジネスで使えるような応用の仕方も出来ます。



また、見て読むだけでなく実際に挨拶や言葉の練習をしながら学び、実践することができます。これを使いながら一般就労希望の方の支援に向けて利用者と支援員と共に頑張っています。



家族交流会

2月16日（土）に家族交流会を行いました。利用して間もないご家族から何年もつばさを利用しているご家族とで8名の参加でした。まずは、つばさの現状を話し、職員の紹介を行いました。そして、座談会の中では、「（その話は）うちも同じ」や「聞きたいことを（他の家族から）聞けて良かった」「普段つばさで何をしているのか分からなくて、聞けて良かった」とざっくばらんに話しました。

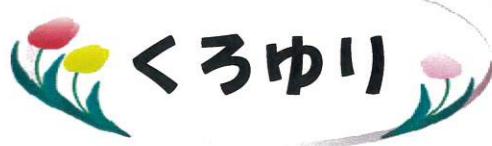


また、普段誰に聞いたらいいいのか分からないことから日々の悩みや嬉しかったことなども話しました。

今回の交流会で職員も普段会うことが少ないご家族と交流する機会をもつことができ、充実した時間を皆さんで過ごすことが出来ました。



くろゆり 七輪陶芸やってみた



明後日朝顔プロジェクトを小松で行う田村さんが、朝顔の灰を水で溶かして作った釉薬で七輪陶芸に挑戦！という新しい企画をくろゆりに持ち込んでくださいました。

当日は11名の利用者さんが参加し、釉薬を作るところから、七輪で焼くところまで、ワイワイと楽しみながら取り組みました。なかなか絵が出ず、残念ながら未完成に終わりましたが、みんなと一緒に何かを作ることで作品以外にも生まれるもののがたくさんあることを実感できたひと時でした。

※「釉薬」とは、素焼きの段階の陶磁器の表面に塗っておく薬品。焼成（しょうせい）によってガラス質となり、水の浸透を防ぎ、つやが出る。



はまかぜ 鍋パーティー♪



2月の恒例行事「鍋パーティー」を行いました。石川で鍋といったらもちろん「まつやのとり野菜みそ」それと「すき焼き風の鍋」の2種類を味わいました。みんなで鍋を囲んで食事をすると自然と会話が生まれ、普段とは違う和やかな雰囲気になり、それぞれ楽しめました。利用者さんは日頃たくさんの作業に追われて、なかなかゆっくりと交流する時間がないので、鍋をつつきながら色々とお話をできる良い機会になりました。

これからも作業の英気を養う為にも色々な交流ができる行事をはまかぜのみんなで考えていきたいです。

